

私たちの地域自慢

大和第三小学校



レイクエコー

ウォーキングセンター

豊かな自然に恵まれて

☆北浦と北浦大橋

本校は豊かな水を湛えた北浦と緑に囲まれた自然豊かな学校です。鹿嶋市と行方市を結ぶ茨城県で一番長い（1295・8m）北浦大橋が学区内にあり、児童や地域の方の散歩コースになっています。北浦大橋は平成七年二月二十二日に開通し、費用は約八億円かかりました。

☆ウォーキングセンター

北浦大橋のたもとに、北浦周辺の自然（魚・鳥・花等）についての資料を展示している資料館があります。無料の休憩所となっています。

地域の方とともに育む

豊かな心

★水産業体験活動

北浦でとれる魚の種類はたいへん多く、わかさぎ・白魚・てながエビ・コイ・フナなどの在来魚、アメリカなまず・ブルーギル・ブラックバスなどの外来魚などです。地域の方も獲る魚業・育てる魚業に従事したり、佃煮業に従事したりしています。

本校でも北浦の漁業を身近に感じられるよう、漁師との交流を行う活動を行っています。



★農業体験活動

本校では地域の方のたくさんの方の支援をいただきながらさまざまな活動が行われています。特に五月のサツマイモ栽培学習、六月の梅の実体験学習、十一月の大和ふれあいフェスティバルは特に多くの協力をいただいています。

サツマイモ栽培学習では地区の女性農業者の方の指導の下、いも苗植えを行い、保護者の方の協力を受けながら親子芋ほりを行います。今年もたくさんさんの芋が収穫できました。

梅の実体験学習は隣接する白浜少年自然の家の敷地内にある梅の実を収穫し、地域ボランティアの方を講師にお願いして、梅干し・梅シロップづくりを行っています。



この学習で作った梅シロップと学校の畑で栽培したさつま芋で作ったお菓子を児童から地域の方へプレゼントし、保護者が準備してくれたやき芋、カレーライスをみんなで会食して楽しむのが十一月の大和ふれあいフェスティバルです。地域の方からは昔遊びを教えてくださいいただいたり、外部のエンターティナーを招いて余興を楽しんだりと充実した一日を過ごします。

これらの活動を通して児童たちは地域の方に支えられて今の自分たちがあることをよく理解できるようになります。



<白浜・宇崎の伝統行事>

◎天王様のお祭り…毎年6月に大和地区の小牧・新宮とともに白浜・宇崎地区で、子どもたちが天王様のみこしを担ぎ、神札を各戸に配布しながら区内を巡回する祇園が行われています。悪疫を免れる目的で行われているもので、子どもたちは庭先のみこしを上下させたり、たいこをたたいたり「悪魔払い」と大声で連呼したりして各家庭を回っています。子どもたちもこの行事をととても楽しみにしています。

<宇崎・白浜の文化財>

市の文化財

◎宇崎…嬪の宮神社にある書（御頭勤番帳）

◎白浜…成光寺の書（六十六部納経受納証）